

令和3年3月定例

中標津町教育委員会議事録

※非公開に係る議案を除く

令和3年3月定例中標津町教育委員会

1 日 時 令和3年3月5日（月）13時25分～13時47分

2 場 所 中標津町役場301号会議室

3 出席者

教育長	山田康司
委員	助口明
委員	南むつ子
委員	青山幸子
教育部長	木村実
教育指導監	粥川敏宏
管理課長	舟橋利明
総務係長	表健一
学校教育課長	吉田憲史
指導室長	柴田達也
生涯学習課長	山宮克彦
学校給食センター長	吉田利彦
農業高校事務長	吉川裕二
書記	黒瀧詩織里

4 欠席者

委員	義盛幸規
----	------

5 傍聴者 なし

6 議 題

議案第7号 令和3年度 校長・教頭人事内申について

議案第8号 令和3年度 一般教職員人事内申について

議案第9号 令和3年度 北海道中標津農業高等学校人事内申について

【開 会】

○山田教育長

義盛委員が所用のため欠席ですが、過半数の委員の出席がありますので、会議は成立します。

本日の署名委員は、南委員と青山委員です。よろしくお願いします

本日の議案は、議案第7号令和3年度校長・教頭人事内申について、議案第8号令和3年度一般教職員人事内申について、議案第9号令和3年度北海道中標津農業高等学校人事内申についてとなっています。

本日の議案第7号から第9号は、教育機関の職員及び県費負担教職員たる町立学校職員の人事に関する事項であり、中標津町教育委員会会議規則第10条第1項第1号及び第2号の規定により、全て公開しないことにしたいと思いますが、いかがでしょうか。

(委員から「はい」の発言あり)

○山田教育長

それでは、第7号から第9号は、公開しないこととします。

それでは議事に入ります。

【議 事】

◎議案第7号 令和3年度 校長・教頭人事内申について

◎議案第8号 令和3年度 一般教職員人事内申について

非公開

◎議案第9号 令和3年度 北海道中標津農業高等学校人事内申について

非公開

○山田教育長

他にありますか。

○教育部長

農業高校に関する報告を二点させていただきたいと思います。前回の教育委員会のなかでも上げさせていただいていたんですけども、農業高校の2年生の全生徒、ハワイへの修学旅行を予定していたところですが、新型コロナウイルス感染症の関係で渡航を断念しておりまして、12月に沖縄ということで変更しておりましたけれども、その時期にもコロナ感染の拡大が収まらないということで、改めて3月道内ということで、最後の3月ということで調整をしていたところですけども道内、それから関東も宣言が解かれていないという状況から、断念をせざるを得ないという状況になりました。

全道的にも公立、道立高校の約7割程度はなかなか実施ができていないという結果になっているようでございます。道教委の対応としましては、キャンセル料等につきましては、道費で賄うというところで通知が来ておりましたので、本町におきましても、道教委の方針に沿うかたちで町のほうに予算化をお願いをしまして、父兄のほうには負担のかからないかたちで、解約をさせていただいているところでございます。

もう一点、農業高校と神奈川県立農業水産高校との交流連携協定のお話がありまして、来月には教育委員会同士、神奈川県教育委員会と中標津町教育委員会の双方で、高校同士の神奈川県立は6校、本町は町立1校で交流連携協定書を締結そして、今後生徒の交流若しくは修学旅行もこちらのほうに来たいというようなお話も盛り上がりまして、そういった交流をしていきたいということで、今進めているところであります。

きっかけとしましては岩谷学園の日本語学校のオープンと併せまして地域交流、それから高校生との交流も行われておりまして、その交流を行われていた際に農高の特産品がふるさと納税で使われているというところで、当時岩谷学園のスタッフも神奈川県教育委員会を退職して今、岩谷のほうに転職をした職員がいて、是非何かの縁だからということで連携協定をしていきたいですねというような話がありました。

先日6校の校長先生とテレビ会議で交流を深めながら今後どういった交流をしていければいいというところの話をしながら非常に今後、関係人口、交流人口を増やしていく上では良いきっかけなるというところで、両教育委員会積極的に協定締結に向けて今進めているところでございますので、ご報告させていただきます。

二点、以上です。

○山田教育長

今、農業高校に関連する案件ですが、ご意見等ございますか。

○助口委員

取りあえず教育委員会の交流というかたちですか。

○教育部長

いえ、協定書の締結を交わすのが教育委員会を窓口として締結をするけれども、中身の協定書は高校間の連携という内容になります。

○助口委員

異動して早々に校長先生、結構大変かなと。

○教育部長

できることからやりましょうということで進めておりますので、ふるさと納税で特産品なんかも、各学校、農業高校、水産高校、神奈川でも自分達で製造している商品もこっちに送ってきてもらいながら、こういうものをやっているんだ。それでうちの物も送ったりして、そういったやり取りをしておりまして行く行くは神奈川県からすれば、この広大な土地で農業実習をしてみたいなという声も上がっていますので、人事交流と併せて修学旅行も来ていただければいいなというところで経済部もタイアップして今進めているところです。

○山田教育長

よろしいですか。

○助口委員

はい。

○山田教育長

他にありませんか。よろしいですか。

それでは、これにて教育委員会を終了いたします。本日は大変お疲れさまでした。